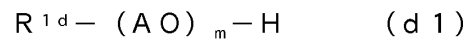


請求の範囲

- [請求項1] (A) ポリカルボン酸系分散剤〔以下、(A)成分という〕と、(B) 1つの炭素数9以上12以下の炭化水素基と2つのメチル基とを有する第3アミン化合物〔以下、(B)成分という〕と、(C)スルホン酸又はその塩〔以下、(C)成分という〕とを含有する、水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項2] (A)成分を、5質量%以上60質量%以下含有する、請求項1記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項3] (B)成分を、0.01質量%以上5質量%以下含有する、請求項1又は2記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項4] (C)成分が、炭素数1以上3以下のアルキル基を有するアルキルベンゼンスルホン酸又はその塩である、請求項1～3の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項5] (C)成分が、トルエンスルホン酸、キシレンスルホン酸、クメンスルホン酸及びこれらの塩から選ばれる1種以上の化合物である、請求項1～4の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項6] (C)成分が、p-トルエンスルホン酸又はその塩である、請求項1～5の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項7] (C)成分を、0.01質量%以上0.40質量%以下含有する、請求項1～6の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項8] (A)成分と(B)成分との質量比(A)/(B)が10以上4000以下である、請求項1～7の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項9] (A)成分と(C)成分との質量比(A)/(C)が15以上6000以下である、請求項1～8の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。
- [請求項10] (B)成分と(C)成分との質量比(B)/(C)が0.02以上500以下である、請求項1～9の何れか1項記載の水硬性組成物用

混和剤組成物。

- [請求項11] 更に、(D)一般式(d1)で表されるポリオキシアルキレンアルキルエーテルを含有する、請求項1～10の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。



[式中、

R^{1d} ：炭素数4以上20以下のアルキル基

AO：エチレンオキシ基及びプロピレンオキシ基から選ばれる基

m：AOの平均付加モル数であり、1以上300以下の数
を表す。]

- [請求項12] 20℃でのpHが、1以上10以下である、請求項1～11の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物。

- [請求項13] 請求項1～12の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物と、水硬性粉体と、骨材と、水とを含有する、水硬性組成物。

- [請求項14] 請求項1～12の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物と、水硬性粉体と、骨材と、水とを混合する、水硬性組成物の製造方法。

- [請求項15] 請求項1～12の何れか1項記載の水硬性組成物用混和剤組成物と、水硬性粉体と、骨材と、水とを混合して水硬性組成物を製造し、当該水硬性組成物を硬化させる、水硬性組成物の硬化体の製造方法。